

令和5年度 3年生 国語科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学 期	月	時 数	単 元	主な 指導内容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権指 導との関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価 方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	1 7	深まる学 びへ	・世界はうつくしいと ・握手 ・評価しながら聞く ・季節のしおり 春	・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、慣用句や四字熟語などについて理解 を深め、話や文章の中で使うことができている。	・「読むこと」において、文章を批判的に読みな がら、文章に表れているものの見方や考え方につ いて考えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を 予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方 を評価している。	・進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習 を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。	D（2 1） B（6）		授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 作品・発表 定期テスト 小テスト 暗唱カード
		5		・学びて時に之を習ふー「論 語」から ・情報整理のレッスン ・文章の種類を選んで書こう ・漢字1 熟語の読み方 ・漢字に親しもう1 ・修学旅行	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通 して、その世界に親しんでいる。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことが できている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増し、話や文章の中で使うを通して、語 感を磨き語彙を豊かにしようとしている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的や意図 に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた 材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを 明確にしている。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえ て、物語の展開のしかたなどを捉えようとしてい る。	・粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題 に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合 ったりしようとしている。 ・学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理 解し、積極的に使おうとしている。 ・学習したことを修学旅行での活動に生かさうと している。	A（4） B（7） B（9）	「論語」の古典 における位置づ けを理解し、内 容に親しんでい る。	小テスト 暗唱カード
	6	1 0	視 野を 広げ て	・作られた「物語」を超えて ・思考のレッスン 具体化・抽 象化 ・説得力のある構成を考えよう ・資料 リオの伝説のスピーチ ・漢字に親しもう2 ・文法への扉1 ・学習を広げる「高瀬舟」	・具体と抽象など情報と情報との関係について理 解を深めている。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことが できている。 ・批評するときに適切な言葉の使い分けをしてい る。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成 分の順序や照応など文の構成について理解すると ともに、話や文章の構成や展開について理解を深 めている。	・「読むこと」において、文章の種類をふまえ て、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場 や考えを明確にし、相手を説得できるように論理 の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。	・具体と抽象の関係について積極的に理解し、学 習した内容を生かして課題に取り組もうとしてい る。 ・相手を説得できるように粘り強く論理の展開な どを考えた話の構成を工夫し、今までの学習を生 かして自分の考えを話そうとしている。 ・助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今 までの学習を生かして練習問題に取り組もうとし ている。	A（1） C（1 1） D（1 9）		授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 作品・発表 定期テスト 小テスト・暗 唱カード
		3		・実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	・情報の信頼性の確かめ方を理解し、使うことが できている。 ・実用的な文章の資料ごとに、情報の発信者・発信 時・発信目的を確認している。	・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、 表現の仕方について評価しようとしている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会 生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信 頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	・積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、 学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考 えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、 表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿 って報道の文章を比較し、考えをまとめようとし ている。			
	7	5	言 葉と とも に	・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・言葉を選ぼう ・言葉1 和語・漢語・外来語	・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉 の違いについて理解している。	・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり 資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが 分かりやすく伝わる文章になるよう工夫してい る。 ・「読むこと」において、文章の構成や表現のし かたについて評価している。	・進んで文章の種類とその特徴について理解し、 学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作 したりしようとしている。	C（1 7）	俳句の約束事を 理解している。 時代による言葉 の変化や世代の 言葉の違いを理 解している。	授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 定期テスト 小テスト 暗唱カード
		2		・読書を楽しむ ・「私の一冊」を探しにいこう ・読書案内 本の世界を広げよう ・読書コラム ためになるって どんなこと？ ・季節のしおり 夏	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書 の意義と効用について理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広 げたり深めたりして、人間、社会、自然などに ついて、自分の意見をもとうとしている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広 げたり深めたりして、人間、社会、自然などに ついて、自分の意見をもっている。	・進んで読書の意義と効用について理解し、見通 しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとして いる。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生 かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切に しようとしている。	C（1 4）		作品・発表
2	9	1 2	状 況 の中 で	・挨拶ー原爆の写真によせて ・故郷 ・聞き上手になろう ・[推敲]論理の展開を整える ・言葉2 慣用句・ことわざ・ 故事成語 ・漢字2 漢字の造語力 ・漢字に親しもう3	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書 の意義と効用について理解している。 ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解 し、適切に使うことができている。 ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解 し、適切に使っている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、慣用句や四字熟語などについて理解 を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨 き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において、詩の構成や表現のしか たについて評価している。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広 げたり深めたりして、人間、社会、自然などに ついて、自分の意見をもとうとしている。 ・「読むこと」において、文章を批判的に読みな がら、文章に表れているものの見方や考え方につ いて考えている。	・詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価 し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感 じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今ま での学習を生かして質問したり評価を述べたりし ようとしている。 ・積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解 し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べ たりしようとしている。	A（5） D（1 9）	漢語表現に注意 して読み、語感 を磨き、語彙を 豊かにしてい る。	授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 定期テスト 暗唱テスト 小テスト 作品・発表
0	1 3	1	自 ら の 考 え を	・人工知能との未来 ・人間と人工知能と創造性 ・多角的に分析して書こう ・漢字に親しもう4 ・[議論]話し合いを効果的に進 める ・合意形成に向けて話し合おう ・音読を楽しもう 初恋 ・季節のしおり 秋	・情報の信頼性の確かめ方を理解し、使うことが できている。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理 解を深めている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり 資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが 分かりやすく伝わる文章になるように工夫してい る。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方 を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話 し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深め たりしている。 ・「読むこと」において、文章を批判的に読みな がら、文章に表れているものの見方や考え方につ いて考えている。	・積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題 に沿って自分の考えを文章にまとめようとしてい る。 ・積極的に進行のしかたを工夫し、学習したこと を生かして効果的な話し合いについて考えよう としている。 ・合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深め たりし、学習の見通しをもって話し合おうとし ている。	B（8）（9） D（2 0）		授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 暗唱カード 小テスト 作品・発表
	1 0	1	い に し よ の 心 を 受 け 継 ぐ	・和歌の世界 ・音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序 ・君待つと一万葉・古今・新古 今 ・夏草―「おくのほそ道」から ・古典名句・名言集	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通 して、その世界に親しんでいる。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用す るなどして使うことができている。 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通 して、その世界に親しんでいる。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広 げたり深めたりして、人間、社会、自然などに ついて、自分の意見をもつことができている。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、 多様な読み手を説得できるように論理の展開など を考えて、文章の構成を工夫している。	・進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生 かして朗読しようとしている。 ・進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見 通しをもって鑑賞文を書こうとしている。 ・人間、社会、自然などについて進んで自分の意 見をもち、今までの学習を生かして発表したり文 章にまとめたりしようとしている。	D（2 2）	古典作品につい て書かれた文章 を読み、自分の 考えを深め、古 典の世界に親し む。	授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 定期テスト 小テスト 作品・発表 暗唱カード
	2	1 1	価 値 を 生 み 出 す	・誰かの代わりに ・情報を読み取って文章を書こ う ・漢字3 漢字のまとめ ・漢字に親しもう5 ・文法への扉2 ・書写（行書を深めよう、行書と 仮名を調和させて書こう）	・既習した常用漢字に加え、その他の常用漢字を 大体読むことができている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その 他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別 漢字配当表に示されている漢字について、文や文 章の中で使い慣れている。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広 げたり深めたりして、人間、社会、自然などに ついて、自分の意見をもつことができている。 ・「書くこと」において、論理の展開などにつ いて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章 のよい点や改善点を見いだしている。 ・点画の変化と連続を理解して書くことができ る。 ・行書と仮名の調和や配列を理解して書くことが できる。	・長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで 引用するなどし、今までの学習を生かして朗読し たり書き出したりしようとしている。 ・人間、社会、自然などについて進んで自分の意 見をもち、今までの学習を生かして発表したり文 章にまとめたりしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書 いたりしようとしている。	A（3） D（1 9） C（1 7）	既習の漢字や学 年別配当の漢字 について使い慣 れる。	
		1	読 書 に 親 し む	・本は世界への扉（エルサルバ ドルの少女ヘスース／紛争地の 看護師） ・読書案内 本の世界を広げよ う ・季節のしおり 冬	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書 の意義と効用について理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「書くこと」において、判断や批評の根拠を明 確にし、資料を適切に引用し、批評文を書くこと ができている。 ・表現や語句の効果、登場人物に着目し、自分の 考えをもつことができる。	・進んで読書の意義と効用について理解し、今ま での学習や経験を生かして、ノンフィクションを 読んで考えたことをまとめようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生 かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切に しようとしている。	C（1 8） D（1 9） D（2 2）		
3	1	8	未 来 へ 向 か つ	・書写（書き初め） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・漢字に親しもう6	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書 の意義と効用について理解している。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広 げたり深めたりして、人間、社会、自然などに ついて、自分の意見をもつことができている。	・詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、 今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可 能性について考えをまとめようとしている。	A（3）	既習の漢字や、 その他の常用漢 字を適切に使い 慣れる。	授業観察 ワーク・ノー ト・プリント 定期テスト 小テスト 作品・発表
	2	8	振 り 返 り	・学習を振り返ろう	・具体と抽象など情報と情報との関係について理 解を深めている。	・「書くこと」において、表現の仕方考えたり 資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが 分かりやすく伝わる文章になるように工夫してい る。	・粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習 を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとし ている。			
	3	6		・三年間の歩みを振り返ろう	・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉 の違いについて理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の 量を増やし、慣用句や四字熟語などについて理解 を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢 語、外来語などを使い分けけることを通して、語感 を磨き語彙を豊かにする。	・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に 応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやす く伝わるように表現を工夫している。 ・「書くこと」において、場の状況に応じて言葉 を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるよ うに表現を工夫している。	・自分の三年間の学びを振り返り、冊子にまとめ ようとしている。 ・粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習 を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとし ている。	A（4）		

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道 徳・人権指導と の関わり	健康教育、食育、伝 統・文化理解との関 わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	11	近 代 国 家 の 歩 み と 国 際 社会	明治政府がど のような国づ くりを行った のかを主に考 える指導。	・自由民権運動、大日本帝国憲法の 制定、日清・日露戦争、条約改正な どを基に、立憲制の国家が成立して 議会政治が始まるとともに、日本の 国際的な地位が向上したことを理解 している。 ・日本の産業革命、この時期の国民 生活の変化、学問・教育・科学・芸 術の発展などを基に、日本で近代産 業が発展し、近代文化が形成された ことを理解している。	・工業化の進展と政治や社会の変 化、明治政府の諸改革の目的、議会 政治や外交の展開、近代化がもたら した文化への影響、経済の変化の政 治への影響、世界の動きと日本との 関連などに着目して、事象を相互に 関連付けるなどして、近代の社会の 変化の様子を多面的・多角的に考察 し、表現している。	近代前半の日本と世界につい て、よりよい社会の実現を視 野にそこで見られる課題を主 体的に追究しようとしてい る。	C（1 7）	ヨーロッパの文化が 日本に浸透した影響 について考える。	授業態度 発表・挙手・発 言 ワークシート 単元見通しシ ート 小テスト 定期考査
	5	15	二 度 の 世 界 大 戦 と 日本	「近代化」が進 展した日本で、 世論が求めた ものは何かを 主に考える指 導。	・第一次世界大戦の背景とその影 響、民族運動の高まりと国際協調の 動き、日本国民の政治的自覚の高ま りと文化の大衆化などを基に、第一 次世界大戦後の国際情勢および日本 の動きと、大戦後に国際平和への努 力がなされたことを理解している。 ・経済の世界的な混乱と社会問題の 発生、昭和初期から第二次世界大戦 の終結までの日本の政治・外交の動 き、中国などアジア諸国との関係、 欧米諸国の動き、戦時下の国民の生 活などを基に、軍部の台頭から戦争 までの経過と、大戦が人類全体に惨 禍を及ぼしたことを理解している。	・戦争に向かう時期の社会や生活の 変化、世界の動きと日本との関連な どに着目して、事象を相互に関連付 けるなどして、近代の社会の変化の 様子を多面的・多角的に考察し、表 現している。 ・近代後半の日本と世界を大観し て、時代の特色を多面的・多角的に 考察し、表現している。	近代後半の日本と世界につい て、よりよい社会の実現を視 野にそこで見られる課題を主 体的に追究しようとしてい る。	C（1 8）	戦時下の衣・食・住に ついて考える。	授業態度 発表・挙手・発 言 ワークシート 単元見通しシ ート 小テスト 定期考査
	6	14	現 在 に 続 く 日 本 と 世界	現代の日本社 会を形づくる 画期となった 出来事は何か を主に考える 指導。	・冷戦、我が国の民主化と再建の過 程、国際社会への復帰などを基に、 第二次世界大戦後の諸改革の特色や 世界の動きの中で新しい日本の建設 が進められたことを理解している。 ・高度経済成長、国際社会との関わ り、冷戦の終結などを基に、我が国 の経済や科学技術の発展によって国 民の生活が向上し、国際社会におい て日本の役割が大きくなってきたこ とを理解している。	・諸改革の展開と国際社会の変化、 政治の展開と国民生活の変化などに 着目して、事象を相互に関連付ける などして、現代の社会の変化の様子 を多面的・多角的に考察し、表現し ている。 ・現代の日本と世界を大観して、時 代の特色を多面的・多角的に考察 し、表現している。 ・これまでの学習を踏まえ、歴史と 私たちとのつながり、現在と未来の 日本や世界の在り方について、課題 意識をもって多面的・多角的に考 察、構想し、表現している。	現代の日本と世界について、 よりよい社会の実現を視野に そこで見られる課題を主体的 に追究、解決しようとしてい る。	C（1 7） D（2 2）	N P Oや青年海外協 力隊の活動を通し て、健康について考 える。	授業態度 発表・挙手・発 言 ワークシート 単元見通しシ ート 小テスト 定期考査
	6 7	14	現 代 社会	現代日本の社 会と文化には どのような特 色があるのか を主に考える 指導。	・現代日本の特色として情報化、グ ローバル化、少子高齢化などについ て理解している。 ・現代社会における文化の意義や影 響について理解している。 ・現代社会の見方・考え方の基礎と なる枠組みとして、対立と合意、効 率と公正などについて理解してい る。	・位置や空間的な広がり、推移や変 化などに着目して、少子高齢化、情 報化、グローバル化などが現在と将 来の政治、経済、国際関係に与える 影響について多面的・多角的に考察 し、表現している。 ・文化の継承と創造の意義について 多面的・多角的に考察し、表現して いる。	私たちが生きる現代社会と文 化の特色について、現代社会 に見られる課題の解決を視野 に主体的に社会に関わろうと している。	A（1） C（1 2） C（1 8）	医療問題、高齢者介 護などについて考え る。	授業態度 発表・挙手・発 言 ワークシート 単元見通しシ ート 小テスト 定期考査
	9	16	日 本 国 憲 法	政治が日本国 憲法に基づい て行われてい ることにはど のような意義 があるのかを 主に考える指 導。	・人間の尊重についての考え方を、基 本的人権を中心に深め、法の意義を理 解している。 ・民主的な社会生活を営むために、法 に基づく政治の大切さを理解してい る。 ・日本国憲法が基本的人権の尊重、国 民主権及び平和主義を基本的原則と していることについて理解している。 ・日本国及び日本国民統合の象徴と しての天皇の地位と天皇の国事に関 する行為について理解している。	・対立と合意、効率と公正、個人の尊 重と法の支配、民主主義などに着目し て、日本の政治が日本国憲法に基づい て行われていることの意義について 多面的・多角的に考察し、表現してい る。	人間の尊重についての考え方 や日本国憲法の基本的原則な どについて、現代社会に見ら れる課題の解決を視野に主体 的に社会に関わろうとしてい る。	A（1） C（1 0） C（1 1）	健康で文化的な生活 について考える。	授業態度 発表・挙手・発 言 ワークシート 単元見通しシ ート 小テスト 定期考査
	10 11	26	民 主 政治	民主政治を発 展させるため に必要な ものを主に考 える指導。	・我が国の民主政治、政党の役割、 国民の権利を守って、社会の秩序を 維持するために、公正な裁判の保障 があることについて理解している。 ・地方公共団体の政治の仕組み、住 民の権利や義務について理解してい る。	・対立と合意、効率と公正、個人の 尊重と法の支配、民主主義などに着 目して、民主政治の推進と、公正な 世論の形成や選挙など国民の政治参 加との関連について多面的・多角的 に考察、構想し、表現している。	民主政治と政治参加につい て、現代社会に見られる課題 の解決を視野に主体的に社会 に関わろうとしている。	A（1） C（1 1） C（1 2）	・国政によって、国民 の健康が守られてい ることについて考え る。	授業態度 発表・挙手・発 言 ワークシート 単元見通しシ ート 小テスト 定期考査

	11 12 3	26 1	経済	私たちの社会を豊かにするために、経済にはどのような働きが求められるのだろうかを主に考える指導。	・身近な消費生活を中心に経済活動の意義を理解している。 ・市場経済の基本的な考え方について理解している。 ・現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 ・勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法 の精神について理解している。 ・社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	C（10） C（13）	社会保障制度について考える。	授業態度 発表・挙手・発言 ワークシート 単元見通しシート 小テスト 定期考査
	1 2 3	18	国際社会	世界平和と人類の福祉の増大を実現するために、国際社会はどのようなことができるかを主に考える指導。	・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。 ・領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなどについて理解している。 ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	B（9） C（10） D（19） D（20）	領土問題、食料自給率、南北問題などについて考える。	授業態度 発表・挙手・発言 ワークシート 単元見通しシート 小テスト 定期考査

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・ 人権指導との関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価方 法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	19	文字式を使って説明しよう	・多項式の計算 ・因数分解 ・式の計算の利用	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。			定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
	5 6	16	数の世界をさらに広げよう	・平方根 ・根号を含む式の計算 ・平方根の利用	・数の平方根の必要性和意味を理解している。 ・有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。			定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
1 2	6 7	15	方程式を利用して問題を解決しよう	・2次方程式とその解き方 ・2次方程式の利用	・2次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。	・平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	・2次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。			定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
2	9	17	関数の世界を広げよう	・2乗に比例する関数 ・2乗に比例する関数の性質と調べ方 ・いろいろな関数の利用	・関数 $y=ax^2$ について理解している。 ・事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数 $y=ax^2$ を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。	・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考えようとしている。 ・関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。			定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
	10 11	23	形に着目して図形の性質を調べよう	・相似な図形 ・平行線と比 ・相似な図形の面積と体積	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。			定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
	11 12	10	円の性質を見つけて証明しよう	・円周角の定理 ・円周角の定理の利用	・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。	・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	・円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 ・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。			定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
2 3	12 1	13	三平方の定理を活用しよう	・三平方の定理 ・三平方の定理の利用	・三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A（5）		定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
3	1	6	集団全体の傾向を推測しよう	・標本調査	・標本調査の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	・標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	D（19）		定期考査 ノート ワーク 授業の取組 単元の振り返りシート
3	2 3	21	まとめ	・3年間の復習 ・問題演習	既習事項を用いて、計算や値をめることができる。	既習事項を多くの問題に活用することができる。	演習問題を振り返り、自らの課題を確認し、対策を検討しようとしている。	C（17）歴史 C（18）		ワークシートの取組 授業の取組

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権指 導との関わり	健康教育、食 育、伝統・文 化理解との関 わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	9	化学 変 化 と イ オ ン	水溶液と イオン	・原子が電気を帯びるとすれば、どのような状態か考える。	実験2 塩化銅水溶液の電気分解 ・電解質の水溶液に電流が流れるとき、水溶液の中ではどのような変化が起きているか調べる。	実験1 電流が流れる水溶液 ・水に電流が流れるのはどのようなときか調べる。			授業プリント 定期考査 小テスト 振り返りカード レポート
	5	9		酸、アルカリと イオン	実験5 酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化 ・酸の水溶液にアルカリの水溶液を加えていくと、どのような変化が起きるか調べる。	実験4 酸性・アルカリ性を示すものの正体 ・酸性やアルカリ性の水溶液には、それぞれ何が共通して存在しているか調べる。	実験3 酸性、アルカリ性の水溶液の性質 ・酸性の水溶液やアルカリ性の水溶液には、それぞれどのような性質があるか調べる。			
	6	10		化学変化と 電池	実験8 ダニエル電池の作製 ・ダニエル電池はどのようなしくみで電流をとり出しているか調べる。 ・身のまわりの電池はどのような機器に、どのような目的で使われるか考える。	実験7 金属のイオンへのなりやすさの比較 ・金属によって陽イオンへのなりやすさに差はあるのか調べる。	実験6 電流をとり出すために必要な条件 ・どのような金属板と水溶液の組み合わせならば、電流をとり出すことができるか調べる。			
1	4 5 6 7	9	生命 の 連 続 性	生物の成長と 生殖	観察1 体細胞分裂の観察 ・生物が成長するとき、細胞はどのように変化するのか調べる。	・無性生殖は、どのような生殖か考える。 観察2 花粉管の伸長 ・有性生殖は、どのような生殖か考える。	・親から子へ染色体が受けつがれていくときには、どのような決まりがあるのか考える。 ・セキツイ動物の5つのグループの特徴を関連づけて比較すると、どのようなことがわかるか考える。	D（19） 生命の尊さ		授業プリント 定期考査 小テスト 振り返りカード レポート
2	9 10	9		遺伝の規則性 と遺伝子	・遺伝子とは、どのようなものなのか考える	実習1 遺伝子の組み合わせ ・親の形質は、どのようにして子や孫に受けつがれるのか考える。 ・進化と地球上の生物の多様性には、どのような関係があるのか考える。	・陸上で生活するセキツイ動物はどのように進化してきたのか考える。 ・進化の証拠には、どのようなものがあるのか考える。			
	11 12	8		生物の多様性 と進化	・遺伝子やDNAに関する研究成果は、どのように利用されているのか考える。					
1	7	10	運 動 と エ ネ ル ギ ー	物体の運動	・物体の運動の速さの変化をくわしく調べるには、どうすればよいか考える。 ・物体の運動の向きとは逆向きに一定の力がはたらき続けるとき、物体の速さはどのように変化するか考える。	実験2 斜面上での台車の運動 ・物体がだんだん速くなる運動に、力はどのように関係しているか調べる。 ・力がはたらいていないときや力がはたらいていても合力が0のとき物体の運動はどうなるかを考える。	実験1 水平面上での台車の運動 ・水平面上で移動する物体の運動を記録タイマーで記録すると、何がわかるか調べる。			授業プリント 定期考査 小テスト 振り返りカード レポート
2	9	9		力のはたらき 方	・ある物体が別の物体に力を加えたとき、2つの物体の間でどのように力をおよぼし合うかを考える。	実験4 水中の物体にはたらく上向きの力 ・中の物体にはたらく上向きの力の大きさは、物体の何に関係するかを調べる。	実験3 角度をもつてはたらく2力 ・1つの物体に、ある角度をもった2力がはたらくとき、どのように表すことができるかを調べる。			
	10	12		エネルギーと 仕事	・運動する物体の運動エネルギーと位置エネルギーには、どのような関係があるか考える。 ・さまざまに形態を変えると、エネルギーの総量は、どうなるか考える。	実験5 仕事と力学的エネルギーの関係 ・仕事と力学的エネルギーには、どのような関係があるか調べる。	実験6 滑車を使うときの仕事 ・道具を使うと、仕事の大きさはどのようになるか調べる。 ・エネルギーには、どのような形態があるか考える。			
2	11	2	地 球 と 宇 宙	プロローグ 星空をながめ よう(2)	・地球上の方位と時刻は、どのように決められているのか考える。	観察2 太陽の1日の動き ・太陽は、1日でどのように動いて見えるか調べる。また、その理由を考える。	観察1 太陽の黒点の観察 ・太陽の表面は、どのようになっているか調べる。	A（5） 真実の探求、創造		観察1～3の プリント 定期考査 実習1～4の プリント 小テスト 振り返りカード レポート
	12	10		地球の運動と 天体の動き (9+予備1)	・季節によるさまざまなちがいは、どのようにして生じるか調べる。 ・月食や日食は、どのようにして起こるのか考える。	観察3 星の1日の動き方 ・地球の自転と星の1日の動きは、どのような関係か調べる。	実習1 地球の公転と見える星座の関係 ・真夜中にみられる星座は、1年を通してどのように移り変わるか調べる。			
	1	7		月と金星の見 え方 (6+予備1)	実習4 金星の満ち欠けについてのモデル実習 ・金星が満ち欠けして見えるのはなぜか調べる。	実習3 月の満ち欠けについてのモデル実習 ・月が満ち欠けをくり返すのはなぜか調べる。	実習2 季節による昼と夜の長さの変化 ・地球の公転モデルを使って、季節のによる昼と夜の長さの変化と公転との関係を調べる。			
		7		宇宙の広がり (5+予備1)	・太陽系の天体にはどのようなものがあり、どのような特徴をもっているか調べる。		・私たちは、宇宙のなかのどこにいるのか考える。			
3	1	6	地 球 と 私 た ち の 未 来 の た め に	自然のなかの 生物	実験1 微生物のはたらき ・生態系において、それぞれの生物はどのようなはたらきをしているのか考える。	・生物のからだをつくる炭素は、食物連鎖にともなって、生態系をどのように移動しているのか考える。	・生態系では、生物どうしの間にどのような関係が見られるか考える。	D（20） 自然愛護		授業プリント 定期考査 小テスト 振り返りカード レポート
	2	6		自然環境の調査と 保全	調査1 身近な自然環境の調査 ・生物と自然環境はどのようにかかわっているのか、身近な自然環境を調査して考える。	・自然環境を保全するためにどのような活動が行われているのか調べる。	・自然環境に人間の活動がどのような影響をあたえているのか考える。			
	1	7		科学技術と人 間		実験2 素材となる物質の性質 ・昔と今で、変わってきた素材や製品にはどのような物があり、また、なぜ変わってきたのか考える。	実習1 科学技術の利用のあり方 ・科学技術を利用することは、私たちの未来をどのように変えることになるか考える。			
	2	5		地域とつなが る	・今後、エネルギー資源をどう利用していけばよいか考える。					
	3	5		持続可能な社会をつくる ために	・自分たちの住む地域では、どのような災害が起こるおそれがあるか調べる。		実習2 30年後の社会のために現在の社会とどうかわるか ・30年後の社会のために、私たちは社会にどのようにかかわればよいか考える。			

令和5年度 3年生 音楽科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主 な 評 価 規 準			特 別 の 教 科 道 徳・人権指導との 関わり	健 康 教 育、食 育、伝 統・文 化理 解との関わり	主 な 評 価 方 法	
					知 識・技 能	思 考・判 断・表 現	主 体 的 に学 習に取 り組 む態 度				
1	4	3	歌唱	発声練習 校歌	声部の役割と全体の響きとの関わりを生かして音楽表現をするために必要な技能（発声、言葉の発音、呼吸法、身体の使い方、読譜の仕方など）を身に付けて歌っている。	音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	声部の役割（音楽の構造におけるそれぞれの声部が果たしている役割など）と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている	B－（8） C－（17） C－（17） C－（17） B－（8） A（1）	日本の歌曲	実技テスト 定期考査 授業観察 ワークシート	
	5	2		日本の歌曲							
	6	3		「花」							
	7	2		合唱「大地讃頌」							
	9	3		「花の街」							
	2	3		音楽祭各クラス自由曲							
	10	3									
	11	2									
	3	12		2							「早春賦」
	1	2		卒業式							
2	3										
3	3	2									
1	4	2	器楽	アルトリコーダー	曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（奏法、呼吸法、姿勢や身体の使い方、読譜の仕方など）を身につけて演奏している。	音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、楽器の特徴を理解して基礎的な奏法を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	楽器の特徴（楽器の構造や奏法、その楽器固有の音色や響き、よさなど）、基礎的な奏法（楽器の初歩的な演奏方法など）に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	C－（18）	国際理解 「イギリス・ドイツ」	実技テスト 定期考査 授業観察	
2	11	2		「愛の挨拶」							
3				「交響曲第7番」ベートーベン							
1	6	1	鑑賞	歌舞伎「勧進帳」	音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、我が国や郷土の伝統音楽および諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解・解釈して、価値を考え鑑賞している		我が国や郷土の伝統音楽および諸外国の様々な音楽の特徴と音楽の多様性に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	C－（18）	日本の伝統音楽 国際理解 「チェコ共和国」 国際理解 「ロシア」	定期考査 ワークシート	
2	9	1		「ブルタバ」							
3	1	1		スメタナ 「ピアノ協奏曲第1番」 チャイコフスキー・ 「展覧会の絵」ムソグルスキー							

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道 徳・人権指導と の関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	1	鑑賞 感じたことを 話し合おう	美の多様性や永 続性などについ て考える。		表現のよさや美しさを感じ取り、見 方や感じ方を広げている。	身の回りで見つけた美術の働きにつ いて、自分の考えを深めよとしてい る。	D(21)		ワークシート
	4 5	4	表現 鑑賞 躍動感 を捉え る	躍動感を捉え た表現に関心 をもち、人の 動きをじっく り観察し、材 料の特性を生 かして、工夫 して制作す る。	形や色、材料などが感情にもたらす 効果や、造形的な特徴をもとに、人 の動きの躍動感を全体のイメージで 捉えることを理解している。 材料の特性を生かし、意図に応じて 自分の表現方法を追求して創造的に あらわしている。	人の動きをじっくり観察することか ら主題を生み出し、躍動感が伝わる ように単純化や省略、強調、材料の 組み合わせなどを考え、創造的な構 成を工夫し、心豊かに表現する構想 を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に人の動きを捉え、躍動感が伝 わるように作品にあらわす表現の学 習活動に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に躍動感をあらわすための表現 の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に 取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	5	1	鑑賞 文化財 について	彫刻作品とし ての仏像や建 築物、世界遺 産について知 り、文化財へ の理解を深め させる	仏像の種類や特徴、彫刻など立体作 品や建築物について興味を持ち、知 識を深めようとしている。 形や色、質感などが感情にもたらす 効果や、造形的な特徴などをもと に、込められた願いや美しさなどを 全体のイメージで捉えることを理解 している。	京都・奈良の神社、仏閣などから美 術的な歴史観を身につけることがで きる。彫刻や建造物の造形的なよさ や美しさを感じ取り、表情やしぐ さ、色彩などの表現の工夫を考える などして、美意識を高め、見方や感 じ方を深めている。	仏像の種類や特徴、時代などを理解 した上で作品を鑑賞し、考えを深め ることができる。美術の創造活動の 喜びを味わい、主体的に彫刻の表情 やしぐさ、建造物の構造の工夫を感 じ取る鑑賞の学習活動に取り組もう としている。		日本の伝統文化	授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	6 7	5	表現 鑑賞 「季節 感のある暮 らしを楽しむ」	造形的な美し さから発想を 広げ、形を工 夫してつく る。	材料や用具、表現方法の特性などか ら制作の順序などを総合的に考えな がら、見通しをもって創造的にあら わしている。	季節感をあらわした作品の調和のと れた洗練された美しさなどを感じ取 り、どのように作品に取り入れられ ているかを考え、美意識を高め、見 方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に使う人の気持ちや使いやす さ、造形的な美しさや楽しさなどを 考えて工芸品をつくる表現の学習活 動に取り組もうとしている。		日本の伝統文化	
2	9	4	表現 鑑賞 「季節 感のある暮 らしを楽しむ」	造形的な美し さから発想を 広げ、形を工 夫してつく る。	材料や用具、表現方法の特性などか ら制作の順序などを総合的に考えな がら、見通しをもって創造的にあら わしている。	使う人の気持ちや使いやすさ、造形 的な美しさや楽しさなどから主題を 生み出し、使いやすさや機能、調和 のとれた洗練された美しさなどを総 合的に考え、表現の構想を練ってい る。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に使う人の気持ちや使いやす さ、造形的な美しさや楽しさなどを 考えて工芸品をつくる表現の学習活 動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	10	1	鑑賞 ゲルニ カ、明日への 願い	今生きている ことの大切さ や生命の尊さ などについて 考える。	形や色、材料、光などが感情にもた らす効果や、作品の造形的な特徴な どをもとに、ピカソがゲルニカに託 した思いなどを全体のイメージや作 風で捉えることを理解している。	ゲルニカに込められた思いを感じ取 り、作者の表現の意図や工夫を考え るなどして、美意識を高め、見方や 感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に作者の表現の意図や工夫を感 じ取る鑑賞の学習活動に取り組もう としている。		西洋の伝統文化	授業取り組み ワークシート 定期考査
	10 11 12	11	表現 鑑賞 「今を 生きるあなた へ」	今の自分や将 来の自分をテ ーマに、表現 を工夫し作品 にあらわす。	自分のあらわしたい表現に合った材 料や用具を選択し、意図に応じて自分 の表現方法を追求して創造的にあら わしている。	今の自分や将来の自分を深く見つめ て主題を生み出し、単純化や省略、強 調、材料の組み合わせなどを考え、創 造的な構成を工夫し、心豊かに表現す る構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体 的に今の自分や将来の自分をテーマ に自分自身を作品にあらわす表現の 学習活動に取り組もうとしている。	B(9)		授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
3	1	4	表現 鑑賞 夢を形 にする デザイン	身の回りや社 会の課題を解 決するデザイ ンを考える。	意図に応じて表現方法を創意工夫 し、制作の順序などを総合的に考え ながら、見通しをもって創造的にあら わしている。	課題を解決するデザインの調和のと れた洗練された美しさなどを感じ取 り、表現の意図と創造的な工夫など について考えるなどして、美意識を 高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に身の回りや社会が抱える課題 を解決するデザインを考える表現の 学習活動に取り組もうとしている。	D(22)		授業取り組み ワークシート 定期考査
	2	3	鑑賞 心安ら ぐ場を つくる	地域の人々に とってのデザ インの役割や 働きを考え、 見方や感じ方 を深める。	形や色、材料、光などが感情にもた らす効果や、建築物の造形的な特徴 をもとに、デザインの役割や働きを 全体のイメージで捉えることを理解 している。	復興に向けてつくられた建築物の調 和のとれた洗練された美しさなどを 感じ取り、地域の人々にとってのデ ザインの役割や働きなどを考えるな どして、美意識を高め、見方や感じ 方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に復興に向けて地域の人々のた めにつくられた建築物から、デザイ ンの役割や働きについて見方を深め る鑑賞の学習活動に取り組もうとし ている。	C(16)		授業取り組み ワークシート 定期考査
	3	1	鑑賞 中学校 美術、 最後の 時間に	3年間の中 学 校生活 を振り返る。	形や色、材料、光などが感情にもた らす効果や、造形的な特徴などをも とに、ワイエスの作品「1946年の 冬」を全体のイメージや作風で捉え ることを理解している。	「1946年の冬」の造形的なよさや美 しさを感じ取り、描かれている人物 に自己を投影することで、作品から 自分なりの感情やイメージを生み出 すなどして、見方や感じ方を深めて いる。	美術の創造活動の喜びを味わい、主 体的に描かれている人物に自己を投 影することで、作品から自分なりの 感情やイメージを生み出す鑑賞の学 習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 定期考査

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主な評価規準			特別の教科 道徳・ 人権指導との関わり	健康教育、食 育、伝統・文化 理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5 6	7	体 つ く り 運 動	体ほぐしの運動 実生活に生かす 運動の計画	・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・主体的に取り組み、教え合ったり違いに応じた動きなどを大切にし、健康・安全を確保している。	C（15）		観察
	4 5	6	陸 上 競 技	短距離走 リレー 長距離走 走り高跳び	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにするなどして速く走ることができる。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。 ・走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切って滑らかな空中動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・陸上競技の学習に主体的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている ・自己の責任を果たそうとすること、違いに応じた動きなどを大切にし、健康・安全を確保している。	A（4）		授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	5 6	7		現代的なリズムのダンス	・ダンスの名称や踊りの特徴、交流の仕方などについて理解している。 ・現代的なリズムの特徴を捉えて、変化とまとまりを付けてリズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに主体的に取り組み、互いに助け合って、発表などの話し合いに貢献しようとしている。			
	5	3	体 育 理 論	文化としてのスポーツの意義	・スポーツは、文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であることを理解している。 ・オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解している。 ・スポーツは、民族や国、人種や性、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていることを理解している。	・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。	・文化としてのスポーツの意義についての学習に主体的に取り組もうとしている。	C（12）	オリンピック・ パラリンピック	提出物 観察 定期考査
	6 7	9	水 泳	（平泳ぎ） 背泳ぎ バタフライ クロール	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・バタフライでは、手と足、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり、速く泳いだりすることができる。 ・クロールでは、これまで学習した4泳法から2種目選択して、続けて泳ぐことができる。	・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・陸上競技の学習に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。自己の責任を果たそうとし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にし、事故防止の心得を遵守し、健康・安全を確保している。			授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	1 2	6 7	保 健	健康な生活と 病気の予防	・感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには、個人や社会の取組が重要であり、保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また、医薬品は、正しく使用することを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に主体的に取り組もうとしている。	A（2）	性感染症に関する話題	提出物 観察 定期考査
2	9	8	器 械 運 動	マット運動 跳び箱運動	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・マット運動では、回転系や巧技系の技を組み合わせるためのための、滑らかな基本的な技、条件を変えた技や発展技を行うこと及び構成し演技できる。 ・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の滑らかな基本的な技、条件を変えた技、発展技を行うことができる。	・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に主体的に取り組むとともに、良い演技を讃えようとする こと、互いに助け合い教え合おうとすること、違いに応じた課題や挑戦を大切にし、健康・安全を確保している。			授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	9 10	6	武 道	柔道	・伝統的な考え方、技の名称などについて理解している。 ・基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開することができる。	・攻防、表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・武道に主体的に取り組み、相手を尊重し、伝統的な行動を大切にしている。違いに応じた課題や挑戦を大切にし、健康・安全を確保している。			授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	10 11	11	球 技	サッカー バレーボール	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ゴール型ではボール操作と空間を作り出すなどの動きからゴール前への侵入による攻防をすることができる。 ・ネット型では、ボール操作と連携した動きによる攻防をすることができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にし、作戦などの話し合いに貢献しようとする。違いに応じたプレイを大切にし、助け合いや教え合いをし、健康・安全を確保している。	C（15）		授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	11	3	陸 上 競 技	長距離走	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・陸上競技の学習に主体的に取り組むとともに、勝敗などを受け止め、ルールなどを大切にしようとしている。自己の責任を果たそうとし、違いに応じた課題や挑戦を大切にし、健康・安全を確保している。			授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	11 12	11	球 技	バスケットボール ソフトボール	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ゴール型ではボール操作と空間を作り出すなどの動きからゴール前への侵入による攻防をすることができる。 ・ベースボール型ではバット操作と走塁の攻撃、ボール操作と連携した守備の攻防ができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にし、作戦などの話し合いに貢献しようとする。違いに応じたプレイを大切にし、助け合いや教え合いをし、健康・安全を確保している。	C（15）		授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	11 12	8	保 健	健康と環境	・身体には、環境に対して適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすこと。快適で能率のよい生活のための温度、湿度や明るさには一定の範囲があると理解している。 ・飲料水や空気は、健康と密接な関わりがあり、飲料水や空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理する必要があることを理解している。 ・人間の生活によって生じた廃棄物は、環境の保全に配慮し、環境を汚染しないように処理する必要を理解している。	・健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・健康と環境についての学習に主体的に取り組もうとしている。	D（20）	環境の変化と適 応能力 活動に適した環境	提出物 観察 定期考査
3	1 2	6	球 技	バドミントン バレーボール	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって、空いた場所をめぐる攻防ができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にし、作戦などの話し合いに貢献しようとする。違いに応じたプレイを大切にし、助け合いや教え合いをし、健康・安全を確保している。			授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	2 3	6	球 技	バスケットボール サッカー	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・ゴール型ではボール操作と空間を作り出すなどの動きからゴール前への侵入による攻防をすることができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。	・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にし、作戦などの話し合いに貢献しようとする。違いに応じたプレイを大切にし、助け合いや教え合いをし、健康・安全を確保している。			授業観察 実技テスト 学習カード 定期考査
	2 3	6	保 健	健康な生活と 病気の予防	・健康は主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを理解している。 ・喫煙、飲酒などの行為は心身に影響を与え、健康を損なう原因となり、適切に対処することを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に主体的に取り組もうとしている。	A（2）		提出物 観察 定期考査

令和5年度 3年生 家庭科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学 期	月	時 数	単元	主な指導 内容	主な評価規準			道徳指 導・ 人権指導 との関わ り	健康教 育、食 育、伝 統・文化 理解との 関わり	主な評価 方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	6	幼児の 生活と 家族	①オリエンテーション	幼い頃を振り返り、周囲 の人との関わり大切さ について理解している。 幼児のからだや心の発 達、生活の特徴について 理解している。 幼児の生活習慣の習得を 支える家族の役割につい て理解している。	幼児とのよりよい関わり 方について考え工夫して いる。	幼児との関わり方に ついて、課題の解決 に主体的に取り組 み、課題解決に向け た一連の活動を振り 返って改善しようと している。	D-(19)		ワークシ ート レポート テスト
	②幼い頃の振り返り									
	③幼児の体の発達									
	④幼児の心の発達									
	6			⑤幼児の1日の生活、 生活習慣						
	7			⑥幼児の生活と遊び						
				魚を食べよう	魚に適した加熱調理の仕 方について理解している とともに、基礎的な日常 食の調理が適切にでき る。	食品選択や調理方法、計 画を考え、工夫してい る。	計画と調理作業を振 り返り、今後の課題 をまとめることがで きる。 課題の解決に主体的 に取り組み工夫し創 造し、実践しようと している。			
2	9	8	幼児の 生活と 家族	①～③作品制作(幼児の おもちゃ)	幼児との関わり方につい て理解している。 子供が育つ環境としての 家族の役割について理解 している。	幼児との関わり方につい て問題を見いだして課題 を設定し、計画してい る。 課題解決に向けた一連の 活動について実践を評 価・改善し、考察したこ とを論理的に表現してい る。 家族の立場から幼児との 関わり方について考え、 工夫している。	家族の立場からの幼 児との関わり方につ いて、工夫し創造 し、実践しようと している。	D-(19) C-(14)		ワークシ ート 作品 テスト
	④～⑤調理実習(幼児の おやつ)									
	⑥幼児との関わり方の 工夫									
	⑦幼児との関わりを生 活に生かす									
	10			⑧子供にとっての家族						
	11									
	12									
3	1	4	衣生活 と自立	①衣服の洗濯	衣服の適切な洗濯方法を 理解している。 日常着の手入れの方法を 理解し、補修ができる。	衣服の素材や状態に応じ た手入れの仕方を考え、 工夫している。	衣服の洗濯と手入れ について、課題の解 決に主体的に取り組 み、課題解決に向け た一連の活動を振り 返って改善し、工夫 し創造し、実践しよ うとしている。			ワークシ ート 作品 テスト
	②衣服の手入れ、補修									
	2									
	3									

令和5年度 3年生 技術科 年間指導・評価計画 小平市立小平第三中学校

学 期	月	時 数	単元	主 な 指 導 内 容	主 な 評 価 規 準			特別の教科 道徳・ 人権指導との関わり	健康教育、食育、 伝統・文化理解 との関わり	主 な 評 価 方 法
					知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度			
1	4	4	生物育成の技術	・生命は大きな生態系の枠組みの中で存続していることを知る。 ・生物の育成に適する条件や育成環境を管理する技術を学ばせる。	・生命が大きな一つの生態系の中で他者とバランスを保ちながら存在していることを理解させる。 ・作物の成長・生態などについての科学的な原理や法則を説明できる。 ・生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを説明できる。	・生命が他者とのバランスの中で存在すること。さらにそのバランスが大量のエネルギー生産需要のために生態系として崩れてきていることに気付かせる。 ・生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、生物育成の技術が最適化されてきたことに気付くことができる。 ・人間のみならず他生物、環境を考慮した生物育成を目指す姿勢を養う。 ・	・進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し技能を身に付けようとしている。 ・こまめに生物の成長を見届け、異変や特徴に気がつけるくらいの主体的な観察眼を育てる。	D（19）	食事や生活環境など、私たちの豊かで安心な生活を支えるために、生物を育てる技術が活用されていることを学ぶ。	授業の活動観察 振り返りシート 観察レポート 作品 定期考査
	6	3	情報通信ネットワークに係る技術	コンピュータを構成する要素の種類・役割や情報通信ネットワークで情報を伝える仕組みを理解させる。	・コンピュータを構成するハードウェアやソフトウェアを理解する。 ・ソフトウェアとハードウェアの大きな構成要素を知る。 ・情報のシステム化に関わる基礎的な処理の仕組みを説明できる。 ・情報通信についての科学的な原理や法則と情報通信ネットワークの構成に関する基本的な仕組みを説明できる。	・ソフトウェアとハードウェアがどのようにしてうまくバランスをとりコンピュータとして作動しているかを理解できる。 ・コンピュータはプログラムで動く物であり、そのプログラムの流れ（フロー）を自分なりに工夫して考えられるようになる。 ・コンピュータや情報通信機器の中はデジタル化されたデータが行き来しており、その仕組みが便利で理にかなっていることに気づけるようにする。 ・情報通信の発展、デジタル化、コンピュータ技術の進歩はとても便利であるが、危険性も秘めている事を考えさせる。	・コンピュータを構成する装置の機能について関心を持ち、自ら調べる事ができる。 ・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解して技能を身に付けようとしている。		地域社会や、世界中に情報通信ネットワークは構築されているが、その利用や発展に関しては人々のリテラシー、モラルなども大きく関わること。	・課題レポート ・定期考査 ・振り返りシート
	7	2	エネルギー変換技術（電気エネルギーの基礎）	電気エネルギーを効率よく他のエネルギーに変換する技術を製作物を通して理解させる。	・エネルギー変換のための方法や、その効率について理解する。 ・電気エネルギーや電気回路に関する基礎知識を身につける。 ・代表的な工具や装置を使って、電気エネルギーを音や、光に変える作品の製作ができる。	・エネルギーは様々な形をとることができ、エネルギー変換の際はエネルギーの変換ロスが生じること。 またそのロスをいかに減らすことができるかを考えることができる。 ・効率よくエネルギー変換ができているか、変換させることができたかを考察させる。	・エネルギー問題と地球温暖化や、環境の変化とは密接な関係があり、今後の人類や社会にとって重要な課題であるという認識を持って行動していける。 ・時間を有効に、工具を有効に使用し、時間内で作業に主体的に取り組むことができた。	C（10）	・電気エネルギーはクリーンであるが、その生成過程で環境を崩す副産物が出てしまうこと。 ・健康にも優しいエコなエネルギー生産への配慮。	・製作品 ・振り返りシート ・定期考査
2	9 10 11 12	9	エネルギー変換の技術（電気回路の設計や製作）	エネルギーの種類や、その変換に関する技術、さらにエネルギーの有効利用について学ばせる。	・よく使われる電気素子（抵抗器、ダイオード、発光ダイオード、トランジスタ等）を使った簡単な回路を理解する。	・それぞれの電気部品の役割や用途が生かせるような簡単な回路や回路図を理解できる。 ・進んで社会や世界のエネルギー事情に目を向け、探求していこうとする態度で臨めている。	・実際の製作物を限られた時間の中でいかに効率よく、見栄えのいいものにするかを考え、自ら時間配分や工具の使用を主体的に考え行動している。 ・エネルギー生産と、熱の放出、二酸化炭素の放出は裏表の関係であり、どうしたらそのあたりのバランスをうまく保っていけるのかを考えている。			・授業の活動観察 ・振り返りシート ・定期考査
	3									

学 期	月	時 数	単 元	主 な 指 導 内 容	主 な 評 価 規 準			特 別 の 教 科 道 徳・人 権 指 導との 関わり	健 康 教 育、食 育、伝 統・文 化理 解との 関わり	主 な 評 価 方 法	
					知 識・技 能	思 考・判 断・表 現	主 体 的 に学 習に 取 組 む態 度				
1	4	2	STARTER <i>Power of Music</i>	○音楽雑誌の記事を読んで概要を捉える。		○記事を読んで、概要を捉えている。	○2つの曲について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。			ワークシート 定期考査	
		8	Lesson 1 <i>Stand by Me</i>	現在完了進行形 ○現在完了進行形の特徴やよきまりに関する事項を理解している。 ○現在完了進行形を活用して、今の状況について話された英文の内容を聞き取ったり、読み取る技能を身に付けている。 ○現在完了進行形の文などを用いて、自分の考えや気持ちを即興で話す、書く技能を身に付けている。	○現在完了進行形の疑問文を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えている。 ○現在完了進行形の疑問文を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いている。	○現在完了進行形の疑問文を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えようとしている。 ○現在完了進行形の疑問文を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書こうとしている。	A(1) B(8)	○音楽のもつ力	観察 ワークシート 小テスト 定期考査		
	5	12	Take Action! Listen 1 Talk 1	○必要な情報を聞き取る ○質問する、情報を付け加える	○行ってみたい場所について質問や事実、自分の考えを伝え合う技能を身につけている。	○英文を聞いて、必要な情報を捉えている ○情報を付け加えながら、事実や自分の考えなどを即興で伝え合っている。	○英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。 ○情報を付け加えながら、事実や自分の考えなどを即興で伝え合おうとしている。			観察 ワークシート 定期考査	
			Lesson 2 <i>Language in India</i>	○受け身形	○受け身形の特徴や決まりを理解している。○受け身形を用いた英文を聞き取る、読み取る、また話したり書いたりする技能を身につけている。	○インドで使われている言語について書かれたコラムを読んで概要を捉えている。	○インドで使われている言語について書かれたコラムを読んで概要を捉えようとしている。	C(18)	○言語と文化	観察 ワークシート 小テスト 定期考査	
	6	2	Take Action! Listen 2 Talk 2	○要点を捉える ○理由や説明を求める	○理由や説明を求める、根拠を示して説明する表現を理解している。	○自分の意見とその理由や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えている。	○自分の意見とその理由や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。	C(17)		観察 ワークシート 定期考査	
		1	Reading for Information	○商品紹介		○商品紹介文を読んで必要な情報を捉えている。	○商品紹介文を読んで必要な情報を捉えようとしている。			ワークシート 定期考査	
		3	Project 1	○日本限定アイス クリーム提案		○事実や自分の考えを整理し、話している。	○事実や自分の考えを整理し、話そうとしている。		○日本の食	観察 発表	
	7	8	Lesson 3 <i>The Story of Sadako</i>	○後置修飾（現在分詞・過去分詞）	○後置修飾の特徴やよきまりを理解している。 ○後置修飾を活用して聞き取る、読み取る、伝える技能がある。	○佐々木貞子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。 ○おすすめの本についてまとまりのある文章を書いている。	○佐々木貞子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えようとしている。 ○おすすめの本についてまとまりのある文章を書こうとしている。	C(18) D(19)	○広島 の原爆、 平和	観察 ワークシート 小テスト 定期考査	
	2	9	2	Take Action! Listen 3 Talk 3	○ボイスメッセージ ○話題を変える・確かめる	○「話題を変える」「確かめる」表現の意味や働きを理解し、伝え合う技能を身につけている。	○話相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を変えながら、事実や自分の考えを伝え合っている。	○話相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を変えながら、事実や自分の考えを伝え合おうとしている。			観察 ワークシート 定期考査
			8	Lesson 4 <i>The World's Manga and Anime</i>	○関係代名詞 who, that(主格)	○関係代名詞主格who, thatの特徴や決まりを理解している。 ○関係代名詞主格を用いた文を読み取る、聞き取る技能、またそれを用いて話す、書く技能を身につけている。	○日本の漫画とアニメの海外進出について書かれた記事を読み、概要を捉えている ○自分のアピールポイントについてまとまりのある文章を書いている。	○日本の漫画とアニメの海外進出について書かれた記事を読み、概要を捉えようとしている。 ○自分のアピールポイントについてまとまりのある文章を書こうとしている。	A(3) C(12)	○日本の漫画 とアニメ	観察 ワークシート 小テスト 定期考査
2			Take Action! Listen 4 Talk 4	○ラジオニュース ○道案内	○道順を尋ねる、交通経路を説明する表現を用いて伝える技能を身につけている。	○ニュースを聞いて概要を捉えている。 ○道順や交通経路を尋ねたり、質問に答えたりしている。	○ニュースを聞いて概要を捉えようとしている。 ○道順や交通経路を尋ねたり、質問に答えようとしている。			ワークシート 定期考査	
10		3	Reading for Fun 1	○物語		○物語を読んで概要を捉えている。	○物語を読んで概要を捉えようとしている。	A(3)		ワークシート 定期考査	
		1	Reading for Information 2	○ルール		○質問に答えるために必要な情報を捉えている。	○質問に答えるために必要な情報を捉えようとしている。	C(12)		ワークシート 定期考査	
		8	Lesson 5 <i>I have a Dream</i>		○関係代名詞that, which〔目的格〕の特徴やよきまりを理解している。 ○関係代名詞目的格を用いた英文を聞き取る、読み取る技能、またそれを用いて話す、書く技能を身につけている。 ○後置修飾の特徴や決まりを理解している。	○物語の流れを時系列にそってまとめるために、キング牧師について書かれた文章を読んで概要を捉えている。 ○知人などをイベントに招待するために、事実や自分の気持ちを正確に書いている。 ○日本の中高生が関心のあることについて事実や考えを即興で話している。	○物語の流れを時系列にそってまとめるために、キング牧師について書かれた文章を読んで概要を捉えようとしている。 ○知人などをイベントに招待するために、事実や自分の気持ちを正確に書こうとしている。 ○日本の中高生が関心のあることについて事実や考えを即興で話そうとしている。	C(11)	○アメリカの公民権運動	観察 ワークシート 小テスト 定期考査	
11		2	Take Action! Listen 5 Talk 5	○描写・報告 ○食事を勧める	○食事を勧める・承諾する・断る表現の意味を理解している。相手からの質問に答える技能を身につけている	○買い物の場面で、相手からの質問に答えている。	○買い物の場面で自分の考えを整理し、相手からの質問に答えようとしている。			観察 ワークシート 定期考査	
		1	Reading for Information 3	○イベントのちらし		○イベントのちらしを読んで必要な情報を捉えている。	○イベントの散らしを読んで必要な情報を捉えようとしている。			ワークシート 定期考査	
		4	Project 2	○イベントに出展		○自分の町や地域の文化についてアピールできることを話している。	○自分の地域や地域の文化についてアピールできることを話そうとしている。		○国際交流	観察 発表	
		8	Lesson 6 <i>Imagine to Act</i>	○仮定法過去 If I had..., I could... I wish I had...	○仮定法過去の特徴や決まりを理解している。○仮定法過去を含む英文の内容を聞き取る、読み取る技能を身につけている。仮定法過去をもちいて話す、書く技能を身につけている。	○スピーチ原稿を読んで要点を捉えている。 ○ものや動物視点の詩を、自分の考えを整理して書いている。	○スピーチ原稿を読んで要点を捉えようとしている。 ○ものや動物視点の詩を、自分の考えを整理して書こうとしている。	A(4)		観察 ワークシート 小テスト 定期考査	
		2	Take Action! Listen 6 Talk 6	○要点を捉える。 ○議論を進める ○議論に参加する	○スピーチを聴いて要点を捉えている。 ○「議論を進める」議論に参加する」表現を理解している。	○議論に参加し、自分の意見やその理由、相手の意見に賛成（反対）する理由を述べている。	○議論に参加し、自分の意見やその理由、相手の意見に賛成（反対）する理由を述べようとしている。		○エコツーリズム	観察 ワークシート 定期考査	
12		1	GET Plus 2	○仮定する	○If I were you..., I would...の意味や働きを理解している。					ワークシート 定期考査	
		8	Lesson 7 <i>For Our Future</i>	○間接疑問文	○間接疑問の特徴やよきまりを理解している。○間接疑問などを活用した英文を聞き取る、読み取る技能を身につけている。間接疑問を用いて自分の考えや気持ちを話す、書く技能を身につけている。	○外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた記事を読んで要点を捉えている。 ○20歳の自分に伝えたいメッセージや質問について話している。	○外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた記事を読んで要点を捉えようとしている。 ○20歳の自分に伝えたいメッセージや質問について話そうとしている。	C(13)		観察 ワークシート 小テスト 定期考査	
	1	1	GET Plus 3	○want 人 to...	○Want+人+to...の意味や働きを理解している。					ワークシート 定期考査	
		3	Project 3	ディスカッション		○空き地に作る施設について、理由とともに述べ合っている。	○空き地に作る施設について、理由とともに述べ合おうとしている。	C(12)		観察 発表	
		3	Reading for Fun 2	物語		○物語を読んで概要を捉えている。	○物語を読んで概要を捉えようとしている。	D(20)		ワークシート 定期考査	
	2	3	Reading for Fun 3	物語		○物語を読んで概要を捉えている。	○物語を読んで概要を捉えようとしている。			ワークシート 定期考査	
		8	総復習		○既習文型を理解している。	○文法事項を使うことができる。	○自分の課題に積極的に取り組んでいる。			ワークシート	
3	4	Further			○物語を読んで概要を捉えている。	○物語を読んで概要を捉えようとしている。			観察		

